

# 平成27年度 佐世保市立金比良小学校 学校経営計画

(校訓) やさしく かしく たくましく

## 学校教育目標

心豊かで（やさしく）、確かな学力を身につけた（かしく）、  
心身ともにたくましい（たくましく）子ども

## 学校経営の基本方針

- 日本国憲法, 教育基本法などの教育法令, 長崎県, 佐世保市教育方針に則り, 児童や地域の実態に即して, 児童の健全な育成を期する。
- 学校教育目標の具現化に向け, 児童が主役となって生き生きと学び活動する学校教育の充実を図る。
- 児童の心の居場所となる支持的雰囲気の中で意欲的な学校づくりに努め, 豊かで活力のある人間関係づくりを進める。
- 教師一人一人が常に自己研鑽と自己変革に努め, 子どもと寄り添い, 人間性豊かな感性と指導力を高める教師集団を創造する。

| めざす学校像                                                           | めざす児童像                                     | めざす教師像                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①明るく楽しい学校<br>②落ち着きと礼儀のある学校<br>③美しく安全な学校<br>④保護者や地域と共に励み合い信頼される学校 | ①明るく思いやりのある子<br>②よく考え進んで学ぶ子<br>③健康でがんばりぬく子 | ①心身共に健康で, 使命感を自覚し信頼される教師<br>②自己研鑽に努め, 子どもと共にあり, 実践する教師<br>③組織の一員として, 協調性と創造性を発揮し楽しい職場作りに努める教師 |

| 明るく思いやりのある子(徳)                                                                                                                                          | よく考え進んで学ぶ子(知)                                                                                 | 健康でがんばりぬく子(体)                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| * あいさつ・言葉遣い・善悪の判断等, 基本的生活習慣を身につけ, けじめのある生活ができる。<br>* 他人の立場を認め, 誰とでも仲よく協力できる。<br>* 優しい心で動植物に接し自他の生命を大切にすることができる。<br>* 自分を支え, 助けてくれる人々へ, 感謝の気持ちを表すことができる。 | * 表現力を身につけ, 思いを正確に伝えることができる。<br>* 反復により基礎・基本をしっかりと身につけ, 活用することができる。<br>* 学び方がわかり, 自ら進んで学習できる。 | * 基本的生活習慣・衛生的な習慣を身につけ, 健康で安全な生活を送ることができる。<br>* 体力づくりに励み, 全力で頑張ることができる。<br>* がまん強く最後までやり遂げることができる。 |

## 信頼される学校づくり

- \* 地域人材や関係団体の活用
- \* 教育活動の積極的公開
- \* 積極的な情報公開
- \* 地域行事への積極的参加
- \* 事件, 事故への誠意ある迅速な対応

## 今年度の重点目標

### 1 基礎学力の向上

- 各種学力テストで明らかになった課題を重点的に補強する。
- 年度末に行う学力テストで、全学年が全国平均より上を目指す。
- 中・低位の児童の底上げを図る。（少人数指導・個別指導・家庭学習など）
- 言語活動を積極的に取り入れ、思考力・判断力・表現力等を育成する。

### 2 英語教育の充実

- 昨年度と同様に、校内研修を全職員で取り組む。  
「楽しく、しっかりと。しかし無理なく。」
- モデル校として、金比良スタイルの英語教育を積極的に発信する。
- 中学校との連携は、協力校である光海中学校を中心に行う。しかし、モデル校として、市内小・中学校外国語活動（英語）部会の連携も積極的に行う。

### 3 基本的な生活習慣の定着および生活改善を要する児童への重点指導

学力向上の土台として、基本的な生活習慣の定着を図る。特に、生活改善を要する児童へは、家庭や福祉関係機関との連携を緊密に取り、改善を図る。

→ 遅刻ゼロ，不登校ゼロ，長欠ゼロ

### 4 教職員の不祥事をゼロにする。

体罰，飲酒運転等の不祥事をゼロにする。

### 5 小中一貫を見据え、小中連携の推進を図る。

小中連携推進コーディネーターを新設し、2年後の小中一貫校開設に備えた小中連携を推進していく。

## 今年度学校経営の努力点

### 1 確かな学力の定着のために【かしこく】

- 自分の夢や希望を持たせ、高い目標をたて、くじけないで努力する場の設定。
- 学習規律の確立（4，5月がポイント）→ 話す，聞く，時間を守る等。  
※ 専科と学級担任との連携を緊密にし，指導の差をなくす。
- 1単位45分間の授業時間の確保。
- めあての明確化，まとめ（ふりかえり）の設定。
- 個に応じた指導（少人数指導・習熟度別指導・個別指導等）の一層の推進  
〈 学力テストの結果から 〉
  - \* 国語・算数は全体的にH25より伸びている。
  - \* 課題にこだわった具体的な手立てを講じる必要がある。  
※本校の課題（国語）低学年・・・読む力 中学年・・・書く力  
（算数）低学年・・・活用，数学的な考え方  
中学年・・・図形，数量関係  
高学年・・・量と測定
- 1時間の中に，考えをノートに書かせたり，全体・ペア・グループ等で，説明し合ったり，意見交換をし合ったりといった言語活動を積極的に取り入れ，思考力・判断力・表現力の育成を育てる授業を仕組む。
- 特別支援教育の充実 → 理解が遅い児童等へのサポート体制の確立

- 漢字の読み書き，計算力の向上・定着をめざし，繰り返し問題に取り組ませる。  
(授業，朝の時間，放課後，家庭学習等，鍛える場を設定し，継続して取り組む。)
- 家庭と連携して，家庭学習の習慣を図る。→「家庭学習のすすめ」の活用  
※家庭学習のめやす時間 15分×学年＋読書（10分）
- 読書の充実を図る。多読のすすめ。
- ICT（実物投影機・大型プロジェクター等）の良さを活用した授業。
- 学習指導計画書（週案）の確実な記入と，定期的な提出  
(記録は証拠になり，自己を救う。)

## 2 豊かな心を育てるために【やさしく】

- 相手を思いやる心を育てるための，「いつでも」「どこでも」「誰とでも」あいさつの徹底。  
そして，呼ばれたら元気に「ハイ！」と返事させる。そして，くつ（スリッパ）ならべ。  
※「あいさつ・返事・くつならべ」本校の一徳運動。  
今年度は，特に「名前を呼ばれたときの返事や返答」に力を入れる。  
(職員も率先して児童に声をかける。元気で明るいあいさつを地域にも広げていけるよう，日頃から児童にも啓発したい。)
- 図書ボランティアや見守り隊の方々，地域の方々等，子どもたちを見守ってくださる方々への感謝の気持ちの表し方について，適宜指導する。
- 3つの視点(時間，隅々まで，見つけて)を生かした掃除指導の徹底＋無言掃除
- 道徳教育の充実(週1時間の「道徳」の確保，心に響く授業，豊かな体験活動)  
教科化に向けての新しい流れに着目をする。
- 自分や友達の命，動物や草花を大切にすることを育てる具体的な場の設定。
- 相手を思いやる優しい言葉遣いの指導 →「ほかほか言葉」と「ちくちく言葉」
- いじめをしない，させない，見逃さない児童の育成。(なかよし宣言の意識化と活用)
- 学校のきまり，社会のルール（児童センターや公園等公的機関での過ごし方）を明確に示し，継続的に指導する。
- たてわり活動の充実(2学年遊び，たてわり掃除，特別活動等)
- 当番，係，掃除の仕事では，一人一人に係を持たせ，学級・学年・学校をよくする意識を持たせる。

## 3 健康の維持・体力の向上をめざして【たくましく】

- 積極的に運動させる機会の設定。体育授業では，一人一人の運動量を十分に確保する場の工夫をする。
- 日常的な体力づくり → 朝のマラソンやなわとび，昼休みの外遊びの奨励等
- 早寝・早起き・朝ご飯等，生活リズムの確立 → 遅刻ゼロ，長欠児童ゼロ
- テレビ視聴，ゲーム，携帯電話，パソコン等のメディア利用と自分の生活への影響，節度ある活用のあり方等を振り返らせる場の設定。保護者への啓発。
- 「自分の身体は自分で守る」意識を持たせ，実践をさせる。
- 食物アレルギーを持つ児童の誤食をゼロにする。そのため，年度始めに，全職員で誤食防止マニュアルの共通理解を十分に行う。また，当日メニューの二重三重のチェックを行う。
- う歯治療率の向上，歯肉炎の児童を減らす指導。
- 給食指導をととして，正しい食習慣や偏食指導等具体的な指導を行う。また，保護者への積極的な啓発を行う。
- pm2.5，光化学オキシダント等の大気汚染対策の共有

## 4 開かれた学校づくりの推進

- 積極的な情報発信(学級・学校だより, ホームページ, 各種会合等)
- 学校行事への案内
- 地域行事への積極的参加・協力
- 学校支援会議・学校評議員会の定期的開催
- 地域人材・関係団体の活用(米作り, 読み語りボランティア, 福祉関係 等 )

## 5 保幼小中連携の推進

- 小中連携推進コーディネーターを中心に, 小中一貫校開設を見据えた小中連携を推進する。その際, 「中1ギャップ」の解消だけでなく, 9年間を見通した学習・生活指導という視点でも, 小中連携を進めていく。

### 【小中連携推進コーディネーターの役割(案)】

- ① 小中連携推進全体計画の作成
  - ② 光海中学校の小中連携推進コーディネーターとの情報交換, 全体計画の検討
  - ③ 所属職員への情報提供と啓発
  - ④ 小中連携推進部会の計画及び運営
  - ⑤ その他
- 「英語教育推進事業協力校」として, 光海中学校との連携・交流の一層の推進を図る。
  - 「小1プロブレム」解消に向け, 保幼小連携を積極的に進める。

## 6 危機管理の強化

- 学級担任の危機管理・・・生命と身体の安全, 人権, いじめ・トラブル, 個人情報, 学力, 保護者対応等さまざま。日頃から危機意識を持つておく。
- 学校内外での危険を除去し, 安全性を高める。休み時間の過ごし方を観察する。  
(毎月の安全点検, 修繕, 危険な遊び, 交通安全指導)
- 避難訓練を通して, 火事・地震・津波・不審者等発生時の避難の仕方を学ばせ, 危険を回避する意識を持たせる。(自分の身は自分で守る意識)
- 危機発生への報・連・相の徹底。初動を素早くし, 大事は中事に, 中事は小事になるように。  
※ 特に生徒指導上の問題, けがの連絡には細心の注意を払う。  
保護者への連絡は, 必ず子どもが帰宅する前にしておくこと。(正しい情報を知らせる。)  
保護者対応の基本は, 直接会話・家庭訪問  
1に直接対話, 2に電話, 3に連絡帳・手紙

### 対応の「さしすせそ」

- |    |         |    |        |
|----|---------|----|--------|
| ○さ | 最初の一言   | ○し | 慎重な応答  |
| ○す | 推測の危険   | ○せ | 誠意ある態度 |
| ○そ | 組織一丸の姿勢 |    |        |

今年のキーワード 4c ( continue・chance・challenge・change )